

## **ACT距離計算パッケージ Version 3.0 Release 4.2 リリースノート** (SDK版アップデート)

本書は、MapInfo Professional Version 10.0に対応した**ACT**距離計算パッケージ SDK版 Version 3.0 Release 4.2の稼働環境、インストール方法、機能の変更点について記したものです。

### **1. 稼働環境**

**ACT**距離計算パッケージ Version 3.0 Release 4.2の稼働環境は下記のとおりです。

MapInfo Professional Version 7.5 ~ 10.0

(注)OSについては、MapInfo Professional が動作を保障しているOSをご参照ください。

### **2. インストール方法**

#### (1)インストール時の注意事項

アップデートのインストールには、インストール先コンピュータに距離計算パッケージ SDK版 Version 3.0 Release 1.0 ~ 4.1 がインストールされていることが必要です。

距離計算パッケージの機能のカスタマイズを行っている場合は、本アップデートをインストールしないようにしてください。

距離計算パッケージのインストール先フォルダのバックアップを作成することをお勧めします。

SDK版のアップデートとスタンダード版のアップデートを同時にインストールすることはできません。

インストールには管理者権限のあるユーザIDでコンピュータにログオンしていることが必要です。

#### (2)インストール手順

MapInfo および距離計算パッケージ関連ソフトウェアが稼働していないことを確認してください。

ACT ホームページから DistSDK\_V30R42\_update.zip をダウンロードし、ディスクドライブに保存してください。

保存した ZIP ファイルから「距離計算パッケージ SDK版 V3.0 R4.2 アップデート.msi」ファイルを解凍してください。

距離計算パッケージ SDK版 V3.0 R4.2 アップデート.msi をエクスプローラ上でダブルクリックして実行し、インストーラの指示に従ってインストールを行ってください。

(注)本アップデートをインストールすると、インストール先フォルダ下に SDK\_SRC というフォルダが作成されます。SDK\_SRC 下には SDK 版に付随するソースコードの最新版が収録されています。

### **3. 機能の変更点**

距離計算モジュールで、マッパーウィンドウ、ブラウザウィンドウのショートカットメニューへ距離計算関連メニュー項目を追加しないように変更しました。

以上